

社 日 技 第 125 号
平成 21 年 8 月 6 日

都道府県歯科技工士会 会長 殿

社団法人 日本歯科技工士会
調 査 企 画 部
担当常務理事 夏 目 克 彦
実態調査プロジェクトチーム



**「2009 歯科技工士実態調査」
貴会所属調査対象者への回答協力のご依頼**

平素は当会会務に対し、ご理解ご協力を賜わり厚く御礼申し上げます。

ご案内のように、歯科技工界の実態を把握し、ひろく社会に開示するための客観資料を得るために「2009 歯科技工士実態調査」を実施しております。

無作為抽出で選ばれた調査対象者には、すでに調査票が届けられています。

本調査は7月末日を締切りとしておりましたが、現在の回収状況は回収率目標値に達しておりません。そこで一層の回収を図るべく、調査会社でのデータ入力受付期日を8月17日（月）まで延長することにいたしました。

つきましては、同封の『都道府県別調査対象者一覧』（貴会におかれましては、別添一覧の会員の方々が調査対象にあたっております。）をもとに、個別にお声を掛けていただくなど、回収率向上のために、ご回答いただくよう直接ご指導方を宜しくお願いいたします。

- 理事会、支部長会、研修会、広報誌、県内連絡網など機会あるごとに、実態調査の目的等をご説明いただき、回答いただくよう呼びかけて下さい。
- 申し訳ありませんが、調査対象者に直接、個別にお声がけをお願いします。
- 「後で書こう！と思いつつ、そのままになっていらっしゃいませんか？」
「まだ間に合うので、お盆休みの期間中に回答の一部だけでも記入し返送を！」
などとお伝えください。

本調査の回答は無記名で、内容の秘密は厳守されます。したがって、どなたが調査票を返送いただいたのか全くわかりません。すでに回答いただいた方には失礼になるかもしれませんが、趣旨をお汲み取りいただき、何卒ご高配をお願い申し上げます。

1. 「2009 歯科技工士実態調査」の概要

- | | |
|------------|---|
| (1) 調査目的 | 歯科技工士の実態把握 |
| (2) 調査地域 | 全国 47 都道府県 |
| (3) 調査対象 | 日技会員 |
| (4) 調査抽出方法 | 日技会員名簿より自営者・勤務者毎に無作為抽出（計 3,000 名） |
| (5) 調査方法 | 郵送・返送式 |
| (6) 調査期間 | 平成 21 年 7 月 10 日～平成 21 年 8 月 17 日（最終締切） |